# 高商連ニュ

5

高知

260

78

37

0

17

30

0

仁淀川

20

7

2

2

0

須崎

48

4

6

8

0

4

0

0

高知県商工団体連合会 NO.912(51-53) 〒780-8035 高知市河ノ瀬町33 TEL088-832-4838 FAX088-832-3126 Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp ホームページ http://kosyoren.web.fc2.com/ このニュースはホームページでもご覧になれます

### 民商がサポートします!積極的に制度活用しよう

## 持続化給付金➡収支内訳書で給付されました

■コロナ危機打開拡大運動(5/31現在)

		拡 大				成果			
			読者	会員	共済	婦人	青年	会員	
	安	芸	0	0	0	0	0	0	
	香身	<b>急郡</b>	3	4	4	0	0	2	
	南	玉	3	0	1	0	0	2	
	高	知	16	7	3	3	0	7	
-	仁洗	定川	4	1	1	0	0	3	
	須	崎	1	0	0	0	0	1	
	中	村	1	0	0	0	0	1	
	言	+	28	12	9	3	0	16	
	世界会長, 詩孝か会長を拡大した会長(紹介会よ。)								

安芸

0

3

0

0

2

0

■コロナ相談・対策状況(5/31現在)

相談件数

融資申込

雇調金申込

その他申込

持続化給付金申込

県休業協力金申込

自治体制度申込

生活福祉資金申込

方す。 会員 会外から3 6 各民 書 の相談が 民商に気 0 1人 での 0 相 八目です。 - 談が寄 給付は 相毎 から 6 0 0 )倍 || 月 次 いコ の 県 5 下 人近 で 口 相 72 れ 11 ナ 民 談 ま関 1

中村

139

35

22

38

3

12

2

布

力くださ

1

県連

2

0

0

0

0

0

0

計

598

157

91

50

37

65

な

審査する」といるの助力で、「収と日本共産党 が支給さ 金を申 売業) 香美 介。 した で1 変えさせることが [を添 5 )に、 特付 18 都 0 0れました。収支内、29日100万円 明していた会員(小さして、持続化給付い日に、 収支内訳 0 「収支内 万 いう、 支 ] 内 かできま 対応に スで 訳 訳 書で

折力 す。「会員 民 るので、 年 込を見た。 を聞いた。 は知ってい 商  $\mathcal{O}$ 度を次々創設し、さらに、市町はた制度を知らない 3 度 ざんから聞 た」な 倍となって た」「高知っていた」 1 様 知 宣 新 々 1

の。比

較的若

い方も

操作で戸

·続できないというもーネット環境がない

惑っています。

こなって 会外 か 5 相 談 も多く、

に 末る 方も 多 度、 を超 い 3 ので、 度と相 相 延

申

、法人(

個

人 1

人20

0

万円)

した

定申告

水水め を記

1本共二 た確定

れ

産 題

党国に

員 運

全国

全国のに書いる

いた 対が人

第2次補正で新設される家賃支援給付金

香美郡

77

23

16

0

9

13

2

41

10

5

3

7

0

■対象者:5月~12月において下記の事業者 ①いずれか1カ月の売上高が前年同月比で50%以上減少

②連続する3カ月の売上高が前年同期比で30%以上減少

■給付額 家賃6カ月分。下記計算による

個人:37.5万円までの部分が2/3、37.5万円を超 える部分が1/3、上限・月50万円×6カ月

法人:75万円までの部分が2/3、75万円を超える部

分が1/3、上限・月100万円×6カ月

宣伝にご協 配 を 「パソコ 一の声 自 あ きらめ 分でできな 戸かけが大切に民商がサポ ンもスマ て 力 *\* \ 1 る人も ートする ホ かと チラ ŧ

ない」など、 ない」「スマ 談の ]で、「自分でやってみた  $\mathcal{O}$ 化 収後まで. 添付の仕方 中心 給 、ホもパ 操作 付 行きつ  $\mathcal{O}$ が ソコンも つがわから 不慣 かない 中

よら う。せ、 制 度活用をすす 「持続化な 心

### つは紙面わずか3% さんSun高知ら

県政だより「さんSun高知」6月号を見て、愕然とした。 コロナ関連記事がほとんどない、紙面面積の僅か3%程度。 内容も「ご案内」のようなもの。

高知市広報「あかるいまち」6月号は、20ページ中6ペー ジをコロナ関連にあてている。岡山県はコロナ特集の「県広報 紙・特別号」(タブロイド判・8面、新聞折り込み)を出してい る。内容をどう評価するかはあるが、「さんSun高知」とは 雲泥の差。

県広報広聴課に電話すると、「紙面内容は2月に決めた。7 月号にコロナのことは詳しく載せる」という回答だった。6月 紙面の柱は、第2期教育大綱、県防災アプリ体験、健康長寿県 構想。いずれも、「コロナの収束時期」「新しい生活様式」によ って、再検討が求められるだろう。現状でコロナより優先す べき紙面の柱だろうか。

対策本部設置(2月13日)から2か月半、7都府県への緊 急事態宣言(4月7日)から2ヶ月弱。知事が県民に自粛を呼 びかけ、飲食業者等には急遽、「明後日から休業して」と要請







しているのに、要請をした方は、紙面変更は考えなかったの だろうか。知事の思い、県の姿勢、県民への励まし、様々な支 援・救援制度を、自らの広報誌で県民に伝えようともしない。 信じられない対応だ。知事、県は現状に対する危機感を持っ ていないのではないかと思ってしまう。

7月号特集がどのような内容になるのか?それにして、ア ベノマスクと同じで遅い!